



CHAPTER 4

Cisco Unity Connection SRSV システムをインストールするための必須タスクの概要

Cisco Unity Connection SRSV (ブランチ) は、SRE ブレード (Cisco Unified SRST ルータに搭載)、仮想マシン、および MCS 7845/7825 にインストールできます。SRST ブレードの場合、SRE ブレードを仮想化して、その上にブランチをインストールする必要があります。ブランチの SRE 仮想化のインストールは、VMware ESXi v5.0 でサポートされています。詳細については、SRE 仮想化のマニュアルを参照してください。

次の 3 種類の Cisco Unified SRST 構成がサポートされています。

- SRST : Survivable Remote Site Telephony
- E-SRST : Enhanced SRST
- CME-SRST : Call Manager Express as SRST



(注) 仮想マシンおよび MCS 7845/7825 への Cisco Unity Connection のインストールについては、http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/9x/installation/guide/9xcucigx.html から入手可能な『*Installation Guide for Cisco Unity Connection*』を参照してください。

この章は、Cisco Unity Connection SRSV を設定するためのタスク リストで構成されています。

- 「Cisco Unity Connection SRSV をインストールするためのタスク リスト」 (P.4-1)

Cisco Unity Connection SRSV をインストールするためのタスク リスト

Connection クラスタなしで Cisco Unity Connection SRSV システムを正しくインストールするには、この項の概略的なタスク リストを使用します。各タスクは、記載されている『*Installation Guide for Cisco Unity Connection*』Cisco Unity Connection マニュアルの詳細な手順を参照しています。インストールを正常に完了するには、マニュアルに従ってください。



(注) クラスタ セットアップまたはデジタル ネットワーキングの一部として Cisco Unity Connection 9.1(1) をインストールします。



(注) Cisco Unity Connection サーバは ELM サーバにのみ追加する必要があります。Connection SRSV システムは、スタンドアロン構成です。

リストは次の 9 部に分かれています。

- 「第 1 部 : Cisco Unity Connection SRSV サーバのインストールと設定」 (P.4-2)
- 「第 2 部 : 管理者のワークステーションの設定」 (P.4-4)
- 「第 3 部 : 電話システムとの連動の設定」 (P.4-5)

ネットワーキングを使用して複数の Connection サーバに接続している場合は、最初に第 1 部および第 3 部～第 5 部のタスクをすべてのサーバに実行し、第 6 部以降に進みます (第 2 部のタスクは 1 回のみ実行する必要があります)。

タスクの中には、特定の状況にのみ該当するものがあります。その場合には、その具体的な状況を示します。タスクがお客様の状況に該当しない場合は、スキップしてください。



(注) Cisco Unity Connection SRSV は、クラスタにはインストールできません。したがって、ブランチはクラスタのない Connection にのみ作成できます。

第 1 部 : Cisco Unity Connection SRSV サーバのインストールと設定

1. 次の要件を確認します。
 - a. Cisco Unity Connection SRSV システムのシステム要件は、Cisco Unity Connection システムのものと同じです。『*System Requirements for Cisco Unity Connection*』Release 9.x を参照してください。このドキュメントは、http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/9x/requirements/9xcucsysreqs.html から入手可能です。



注意

選択したサーバや選択した Connection SRSV の設定によっては、メモリのアップグレードやハードディスクの交換が必要な場合があります。ご使用のサーバにメモリのアップグレードやハードディスクの交換が必要かどうかを確認するには、『*Cisco Unity Connection 9.x Supported Platforms List*』で該当するサーバ固有の表を参照してください。このドキュメントは、http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/9x/supported_platforms/9xcucspl.html から入手可能です。

- b. 電話システムとの連動の要件。該当する Cisco Unity Connection 連動ガイドの「Requirements」の項を参照してください。このドキュメントは、http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/products_installation_and_configuration_guides_list.html から入手可能です。



(注) 英語 (米国) 以外の言語を使用している場合 : インストールする追加の Connection SRSV 言語ファイルをダウンロードします。言語ファイルのインストール手順は、Connection システムの場合と同じです。このマニュアルの「[Installing Additional Languages on the Cisco Unity Connection 9.x Server](#)」の

章の「[Downloading Connection 9.x Language Files](#)」を参照してください。(このタスク リストでは、インストールの後半で言語ファイルをインストールするタイミングが通知されます)。Cisco Unity Connection SRSV システムは 1 つのローカルのみサポートしています。

2. 仮想マシンに *Connection SRSV* をインストールする場合 :『*Cisco Unity Connection 9.x Supported Platforms List*』にある仮想化仕様の表で、ポートの最大数とユーザの最大数に基づき、Connection サーバに展開する VMware 設定を決定します。所定の設定は、Connection SRSV サーバのものと同じです。その設定に対応する VMware OVA テンプレートを書き留めます。この資料は、
http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/9x/supported_platforms/9xcucspl.html から入手可能です。
3. 仮想マシンに *Connection SRSV* をインストールする場合 (オプション) : タスク 2 で特定した VMware OVA テンプレートをダウンロードします。該当する『*Release Notes for Cisco Unity Connection*』の「Installing Cisco Unity Connection for the First Time on a Virtual Machine」の項を参照してください。このドキュメントは、
http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/prod_release_notes_list.html から入手可能です。
仮想化を手動で設定することもできます。その場合は、OVA テンプレートは必要ありません。



(注) VMware OVA テンプレートのダウンロードに関する情報は、バージョン 9.x の『*Release Notes for Cisco Unity Connection*』に記載されています。

4. 仮想マシンに *Connection SRSV* をインストールする場合 :『*System Requirements for Cisco Unity Connection*』*Release 9.x* の「Requirements for Installing a Cisco Unity Connection Virtual Machine」の項の説明に従い、Connection SRSV 仮想マシンをインストールする物理ホストをプロビジョニングします。このドキュメントは、
http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/9x/requirements/9xcucsysreqs.html から入手可能です。これらの要件は、Connection SRSV システムのものと同じです。
5. 仮想マシンに *Connection SRSV* をインストールして、タスク 3 で VMware OVA テンプレートをダウンロードした場合 : 仮想マシンの作成するテンプレートを展開して、設定します。

仮想マシンに *Connection SRSV* をインストールして、タスク 3 で VMware OVA テンプレートをダウンロードしていない場合 : Connection SRSV サーバの仮想マシンを作成し、仮想マシンのハードウェア プロパティを設定して、『*System Requirements for Cisco Unity Connection*』*Release 9.x* の「Requirements for Installing a Cisco Unity Connection Virtual Machine」の項の設定に一致させます。このドキュメントは、
http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/9x/requirements/9xcucsysreqs.html から入手可能です。
6. 仮想マシンに *Connection SRSV* をインストールする場合 : VMware vSphere Client で、independent-persistent モードで Connection SRSV 仮想マシンに割り当てる仮想ディスクを設定します。これによって、最高のストレージ パフォーマンスが提供されます。
7. 仮想マシンに *Connection SRSV* をインストールする場合 : 仮想マシンで、仮想マシンが最初に DVD 仮想デバイスから起動し、次に仮想ハードディスクから起動するように BIOS の設定を変更します。このマニュアルの「[Installing the Operating System and Cisco Unity Connection 9.x](#)」の章の「[Changing the Boot Order of the Cisco Unity Connection 9.x Virtual Machine](#)」を参照してください。Connection の設定は、*Connection SRSV* と同じになります。
8. Cisco Unity Connection SRSV サーバのセットアップと設定を行います。このマニュアルの「[Installing the Operating System and Cisco Unity Connection 9.x](#)」の章の「[Version 9.x Installation Scenarios](#)」から開始します。

9. 英語（米国）以外の言語を使用している場合：追加の Connection 言語ファイルをインストールします。このマニュアルの「[Installing Additional Languages on the Cisco Unity Connection 9.x Server](#)」の章の「[Installing Connection 9.x Language Files](#)」を参照してください。



(注) Cisco Unity Connection SRSV システムには、1 つのロケールのみインストールできます。

10. Cisco Unity Connection SRSV の管理をローカライズするために日本語をインストールしている場合：Cisco Unified Communications Manager の日本語ロケールをダウンロードおよびインストールします。該当する『*Cisco Unified Communications Operating System Administration Guide*』の「Software Upgrades」の章の「Locale Installation」を参照してください。このドキュメントは、http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/prod_maintenance_guides_list.html から入手可能です。



(注) Connection SRSV の日本語をインストールする場合は、SRSV 固有の日本語 COP ファイル、uc-locale-SRSV-ja_JP-9.1.0.1-xx.cop.sgn を必ずインストールしてください。

11. CLI コマンド **utils cuc activate CUSRSV** を実行して、スタンドアロンの Connection サーバを Connection SRSV サーバに変換します。



(注) Connection SRSV の無制限バージョンは、Cisco Unity Connection（中央の Connection）サーバの無制限バージョンとのみ機能します。



注意 手動で追加したすべてのデータベース エントリは、前述の CLI コマンドを実行すると失われます。



警告 Cisco Unity Connection SRSV のインストール後に、Connection に戻すことはできません。

12. 追加の言語をインストールして Cisco Personal Communications Assistant をローカライズする場合：対応する Cisco Unified Communications Manager ロケールをダウンロードおよびインストールします。『*Cisco Unified Communications Operating System Administration Guide*』の「Software Upgrades」の章の「Locale Installation」を参照してください。このドキュメントは、http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/prod_maintenance_guides_list.html から入手可能です。

第 2 部：管理者のワークステーションの設定

13. 管理者のワークステーションのブラウザを Cisco Unity Connection SRSV Web アプリケーションにアクセスできるように設定します。『*System Administration Guide for Cisco Unity Connection*』の「[Configuring the Browser on an Administrator Workstation in Cisco Unity Connection and Cisco Unity Connection SRSV](#)」の章を参照してください。このドキュメントは、http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/9x/administration/guide/9xcucsagx.html から入手可能です。

14. 管理者のワークステーションに Real-Time Monitoring Tool ソフトウェアをダウンロードおよびインストールします。『*Cisco Unified Real-Time Monitoring Tool Administration Guide*』の「Installing and Configuring Real-Time Monitoring Tool」の章を参照してください。このドキュメントは、http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/prod_maintenance_guides_list.html から入手可能です。

第 3 部 : 電話システムとの連動の設定

15. Cisco Unity Connection SRSV と電話システムとの連動を設定します。
http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/products_installation_and_configuration_guides_list.html で該当する Cisco Unity Connection 連動ガイドを参照してください。
16. Cisco Unity Connection に付属のすべてのソフトウェアを、安全で容易にアクセスできる場所に保管します。

■ Cisco Unity Connection SRSV をインストールするためのタスク リスト